

公益社団法人 中部日本書道会 一宮支部

第49回 学生書道展

支部次長 橋本 成良

▼会期 令和三年十一月二十七日(土)～二十八日(日)

▼会場 一宮スポーツ文化センター

第四十九回一宮支部学生書道展が十一月二十
二十八日の二日間、開催されました。

総出品点数は二七九九点。前回より四四九点
(三、八%)の減少となりました。

今回はコロナ禍により、非常に大きな制約を受
け、あらゆる面で見直しが迫られるものでした。

三密回避のため、恒例の「カレンダー書き」の
イベントは中止、展覧会場での賞状・賞品の引き
換えは全て塾渡しに変更、作品の展示範囲も縮小
を余儀なくされました。そのため協賛会賞と奨励
賞の展示は不本意ながら割愛させていただくとい
う判断に至りました。

中止、縮小が目立つ一方、新たな試みにも取り
組みました。一列五段の展示を四段に改め、最下

段の作品を見やすくしました。写真撮影も楽にな
ったと思います。

会場で配布する「入賞者一覧」では、上位入賞
作品の写真を従来の六倍以上にあたる一四一点に
拡大、内容の充実を図りました。自己の記録の
他、「目習い」の材料として有効活用していただ
けたら幸いです。

新型コロナ感染症の一刻も早い収束を祈りつ
つ、新しい形の展覧会を模索して行きたいと思
います。本展覧会の開催に際し、ご協力いただいた
方々に心より感謝申し上げます。



総出品点数 二、七九九点

招待 六点

無鑑査 二八点

個人賞(知事賞)菊花賞)

一、一七〇点

特選 一、一一一点

金賞 四八四点